

豊浦町放課後子ども教室とは？

豊浦町では、子どもたちの放課後生活をより豊かなものとするために、平成29年5月より「放課後子ども教室」を実施しています。「放課後子ども教室」とは、町内の全小学生を対象に放課後の安全・安心な活動拠点を設け、スポーツや環境教育、文化活動、地域住民との交流活動などの各種学習プログラムを展開することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かに育まれる環境づくりを推進するものです。

どんなことをしているの？ スポーツもアートも環境学習も 毎週いろいろなプログラムを実践！！



◀周辺の山や川を利用して、森を散策したり、木登りしたり、生きものを探したり、生きものどうしの「つながり」について学んだり…さまざまな自然体験を通して、子どもたちの心とからだの健やかな育ちを見守ります。

▶グラウンドや体育館で、チームワークが鍵となるような遊びやスポーツを多く取り入れ、コミュニケーション能力の向上を図っています。パラアスリートをお招きし実際に一緒にプレーするなどとても貴重な体験を行っています。



◀また、英語遊び、料理、手先を動かすものづくりなどの文化・創作活動などにも力を入れ、子どもたちの豊かな想像力を発揮できる時間を大切にしています。



毎週の活動はSNSでご覧いただけます。



私たちがコーディネートしています NPO法人 いきもめいんく

ikimono inc

西胆振を拠点に環境教育を実施しています。小・中学校での授業のほか、主催のキャンプや日帰りの学習会を通して、生きものどうしの「つながり」や外来生物問題、ロードキル(野生動物の交通事故)、野生動物へのエサやり問題など、人間の活動が引き起こす環境問題について伝えています。また、体育事業部として幼児および小学生を対象とした体育教室を実施しています。子どもたちの運動神経を刺激しつつ、「身体を動かすって楽しい！！」と感じ、体育やスポーツに対する苦手意識がなくなるよう運動指導をしています。